

広報 おきたま病院

第16号
平成29年7月

各種
指定等

救命救急センター
第二種感染症指定医療機関
SARS入院治療指定病院

地域がん診療連携拠点病院
へき地医療拠点病院
エイズ治療拠点病院

災害拠点病院
臨床研修指定病院
地域医療支援病院



目次

- p02 企業長・院長あいさつ
- p03 病院の利用の仕方
- p04 診療科紹介「整形外科」
- p05 診療科紹介「放射線科」
- p06 駐車場の利用について
- p07 Dr.金城の健康レシピ
- p08 採用試験情報
相談窓口・がん相談支援センターから

病院理念

心かよう信頼と安心の病院

運営方針

- 1 患者本位の医療を展開いたします。
- 2 高度・救急医療を提供いたします。
- 3 健全経営の確保に努めます。
- 4 人材を育成いたします。
- 5 地域連携の推進に努めます。
- 6 快適な療養環境を提供いたします。





あいさつ

4月からの地方公営企業法の全部適用により、新たに企業長に就任いたしました中山順子です。

より自律性と機動性を発揮できるよう、置賜広域病院企業団として新たなスタートを切りました。

人口減少や少子高齢化、医療介護制度の改革など医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、高度医療の集約化、回復期・慢性期病床の確保、在宅医療の強化が急務となっています。

当企業団においても、高度医療や救急医療を担う「総合病院」と初期医療や回復期・慢性期医療を担う「サテライト医療施設」が連携し、機能分担をより明確にしながら、地域の医療機関や介護施設と協働する形でシームレスな医療提供を行うことが求められています。

このため、「総合病院」と「サテライト医療施設」がそれぞれに期待される役割を十分に発揮できるよう、長期的な視点とスピード感をもって、病床機能の見直しや人材の確保・育成を進めてまいります。

「将来にわたって質の高い医療を提供し、地域医療を守る」という使命を果たすため、職員一同力を合わせて取り組んでまいりますので、地域住民の皆様、地域の医療機関の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



あいさつ

この度、公立置賜総合病院の院長を拝命しました林雅弘と申します。開院以来勤務しておりましたので、皆様ご存知とは思いますが、改めて、よろしくお願いいたします。

さて高齢化、人口減少が急速に進行していますが、当置賜地区では、すでに2年前から高齢者人口のみならず、患者の総数も減少しています。このような環境の中で病院は患者さんから選択されるようになり、そして選ばれた病院に集中してきます。これからも選ばれる病院になるようにコメディカルスタッフ、看護師など増員し、早期に病棟再編し、7：1看護体制など病院の機能を充実させる必要があります。

外枠となる体制を作るのだけでは不十分で、中にいる職員の質を上げるべく、研修・教育に力を入れていく必要があります。専門ナース、専門医、専門技師など職員全体のスキルアップをし、置賜だけではなく全国レベルの高度な医療提供を目指していきます。

このため急性期病院と回復期、療養期、在宅医療を結ぶ医療連携が重要になってきます。皆様のご協力を得て「置賜医療圏の医療を守り支え」、「患者さんのニーズに応える」ように病院を創っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

公立置賜総合病院の上手な利用の仕方

Point1 公立置賜総合病院＝急性期病院

急性期病院とは比較的重症度の高い患者さんに対して入院・検査、手術など高度な医療を提供するような病院のことを言います。地域の拠点病院として、当院が急性期病院を維持していく上で、地域の皆様に知っていただきたい重要な事項がございます。

Point2 かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医とは、私たちの身近に居て、日頃からの健康相談や病気になったときに初期の医療を行ったりする医師をいいます。熱があるだけで、当病院にかかったら長時間待たされたあげくに診察がわずかな時間だったということはよくお聞きします。そのようなときは、まずかかりつけ医を受診すれば、待ち時間も少なく診察を受けることが出来ます。病院にかかろうと思ったらまず、地域のクリニックや医院の先生を頼りましょう！かかりつけ医の先生方は親身になって対応してくださいます。



Point3 紹介状をお持ちください



かかりつけ医からの紹介状をお持ちいただきますと、今までの治療経過を活かして当院の診療がスムーズに行えます。また、かかりつけ医からあらかじめ連絡をいただき来院日の調整をすることにより、当日はお待たせすることなく、受診される診療科へご案内することが可能となります。

紹介をいただき、病院での検査や治療が終了したら、今度は病院からかかりつけ医に治療経過を報告し、その後のかかりつけ医での治療に役立てます。このように紹介状がかかりつけ医と病院との架け橋となり、より適切な医療を受けられるようになります。

なお、紹介状を持参せず来院された場合は、「非紹介患者初診加算料（選定療養費）」として1,620円（消費税込み）を患者さんにご負担いただいております。

Point4 非紹介患者初診加算料(選定療養費)とは…

Point 3 の最後にてきたこの言葉。あまり聞き慣れないかと思います。これは文字通り紹介状なしで当院にいられた患者さんからは余計にお金をいただくという制度です。Point 1 にも記載されておりますが、公立置賜総合病院は急性期病院ということで置賜地域の中核病院の役割を担っています。

「ちょっと風邪気味だから置総へ」などと、そういった患者さんが増えてしまえば、急性期病院である当院が本来診るべき患者さんに手が回らなくなるといったことが起きてしまいます。

Point5 医療連携について

今日の医療環境では、1つの医療機関のみですべて解決というのは難しくなっております。そのため公立置賜総合病院ではサテライト施設（長井、南陽、川西、飯豊）及び、近隣の医療施設と連携・協力し合って、それぞれの役割を果たしながら医療にあたることを目標としております。つまり地域間で役割分担をして、医療連携というものを進めていく必要があるのです。当院では地域間の医療連携と医療機能分化を目標に専門窓口として「医療連携・相談室」を設置しております。患者さんは医療に関して不安や悩みを持つことは少なくありません。そのようなときは当院の専門相談員が問題解決のお手伝いをしています。

整形外科

整形外科は林院長の強力なリーダーシップのもと、団結してチーム医療に取り組んでいます。

脊椎外科、手の外科、肩関節、股関節、膝関節外科の専門医が常勤しており、高度な医療技術を地域住民の皆様に提供します。



整形外科 外来担当表

受付	月	火	水	木	金
9:00 ～ 11:30	鶴田（肩関節） 林 伊東	松木（膝関節） 大樂 鶴田 渡邊	長谷川（脊椎） 林 長沼（リウマチ） 高窪（リウマチ）	大樂（股関節） 林 根本 梁（リウマチ）	渡邊（手肘） 松木 長谷川



院長
はやし まさひろ
林 雅弘

■経歴

昭和56年 山形大学卒 医学博士

■専門分野

脊椎外科

■一言アピール

脊椎脊髄外科学会指導医で、頸椎から腰椎まで脊椎外科全般を担当しています。診断や治療法に迷うような症例がありましたらご相談ください。



診療部長
だいらく かつゆき
大樂 勝之

■経歴

平成7年 山形大学卒

■専門分野

股関節外科・骨盤外傷

■一言アピール

乳児の先天性股関節脱臼から、成人の人工股関節置換術まで、広い世代の診療を行っています。DMA T・山形ドクターヘリのフライトドクターです。



リハビリテーション部部长
まつき ひろし
松木 宏史

■経歴

平成7年 山形大学卒

■専門分野

膝関節外科

■一言アピール

人工膝関節置換術、前十字靱帯再建術をはじめとする膝関節外科全般を担当しています。運動器、リハビリテーションについてもご相談ください。



医長
つるた だいらく
鶴田 大作

■経歴

平成9年 山形大学卒 医学博士

■専門分野

肩関節外科

■一言アピール

中高年の五十肩や肩腱板断裂、若年の肩関節不安定症、スポーツ選手の肩関節障害など肩関節疾患何でもお任せ下さい！



医長
はせがわ ひろし
長谷川 浩士

■経歴

平成11年 山形大学卒 医学博士

■専門分野

脊椎外科

■一言アピール

あらゆる世代における脊椎疾患全般にわたり担当しています。日本脊椎脊髄病学会指導医



医長
わたなべ ただよし
渡邊 忠良

■経歴

平成11年 山形大学卒

■専門分野

手の外科・肘関節外科

■一言アピール

手や肘の痛み、しびれ、動かさにくさなどで困っていることがある際はご相談ください。

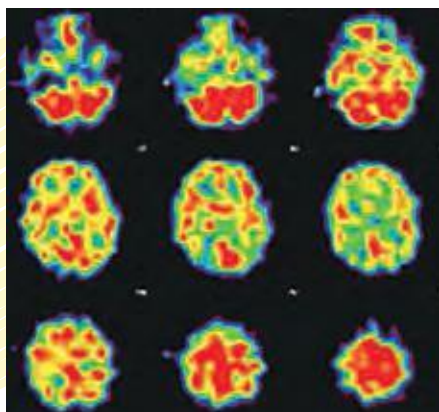
放射線科

放射線科では、画像診断、核医学検査（R I）、I V R（血管内治療、経皮的治療）、放射線治療を担当しています。現在専門医2名を含む、常勤医3名で診療にあたっています。



画像診断はC TやM R I、レントゲンなどを見て病気の有無や病気の進行度を判断する、現代医療では必要不可欠な部門で、診療の縁の下の力持ちともいえます。当院では無駄なく、無理のない、痛くない検査を心懸けています。

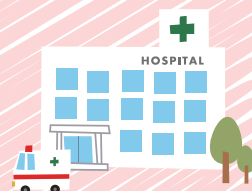
今年から新しいマンモグラフィー装置へ更新されました。年々増加傾向にある乳がんは延伸に早期発見が重要となります。積極的な検診を！！



R I 検査、核医学検査は心臓、脳、腎臓などの臓器の形だけでなく機能も診ることができる検査です。シンチ検査ともいわれ、骨シンチ、レノグラフィー、脳血流シンチ、心筋シンチなどが代表的な検査です。



I V R（血管内治療）は、肝腫瘍を中心とした腫瘍の塞栓治療を多数手がけています。治療する肝腫瘍のI V Rは県内でも最も多い病院です。体にたまった膿に針を刺して抜く治療、体内の病変に針を刺して行う組織検査も多数行っています。当院にはI V R学会の指導医が常勤し、I V R学会の指導医研修施設にもなっており質の高いI V Rが可能です。



●開業医の先生方、他院の先生方へ

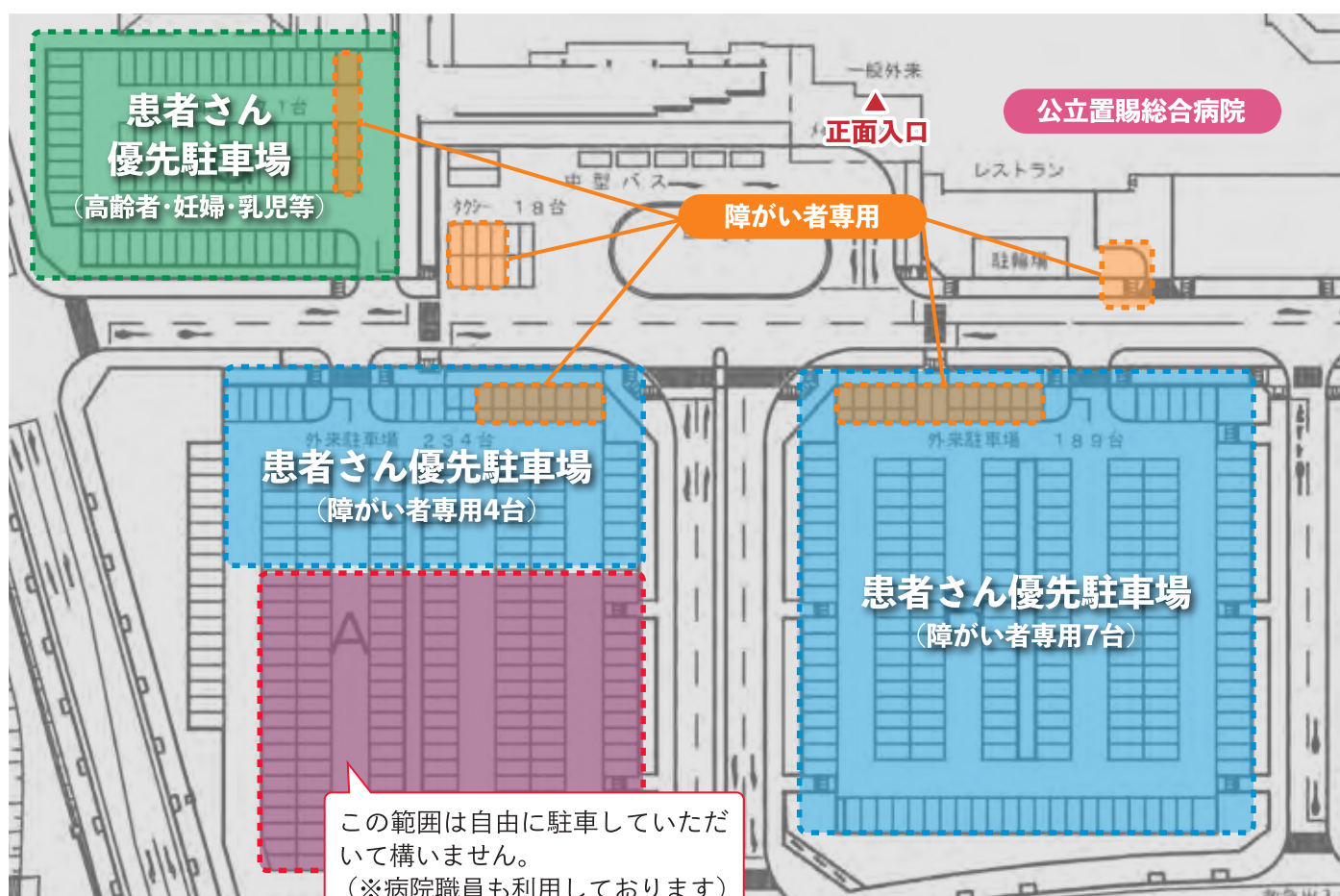
画像診断等に多数のご紹介を頂きありがとうございます。置賜病院放射線科では画像は患者さんの現在の状態を示す新鮮なものとして考えており、的確な報告書をつけて、できるだけ新鮮なうちにお返ししたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



外来患者さん優先駐車場を紹介します



平日に外来へ通院される患者さんは、下の囲んでいる部分を優先的にご利用ください。



注意!!

- ①白線の外など駐車スペースではない場所に駐車されますと、他の患者さんの迷惑となりますのでご遠慮ください。
- ②駐車スペースに限りがあるため、入院される方の駐車場のご利用はご遠慮下さい。やむを得ず駐車する場合は、看護師へお申し出下さい。



これまでの健康レシピでは減塩、低カロリーの食事と食物繊維の大切さを強調しました（広報おきたま病院12号、15号）。今回は今年4月に出版された本「ダイエットの科学」（ティム・スペクター）を紹介します。著者はイギリスの遺伝疫学研究者です。双子研究の世界的な権威ですが、自身が脳梗塞、高血圧を発症してから自分の食生活を見直して、健康的な食事とダイエットについて広く探索して、いくつかを自分で試みたものです。この本では加工食品を避けること、いろんな種類の野菜や果物をたくさんとること、食物繊維と腸内細菌の重要性について述べています。とても参考になりました。今回のレシピは季節の地元産野菜を使って食物繊維に留意したものです。地元の野菜をたっぷりにとって健康になりましょう。

脳神経外科 金城 利彦

☆ながいもとなっと昆布で ネバネバおかひじき



100gあたり		1人分	
エネルギー	73kcal	エネルギー	37kcal
塩分	0.54g	塩分	0.27g
食物繊維	3.9g	食物繊維	1.9g

なっと昆布は山形の「だし」にも使われていて少量でしっかりとねばねばになります。
ながいもも加えてねばねば増強!!
おかひじきはカルシウム高値です。打ち豆、おかひじきで食物繊維も豊富になります。



【材料（6人分）】

おかひじき……………200g	
ながいも……………50g	無添加かつおだし…1/2パック(2.5g)
紅大豆の打ち豆…30g	ねりがらし……………1g
なっと昆布……………2g	減塩めんつゆ……………大さじ1(15cc)

【作り方】

- ① なっと昆布を水につけておく。
- ② おかひじきを4分間ゆでてから適当にカット
- ③ 打ち豆を10分間ゆでて、皮を取り除く。
- ④ ながいもの皮をむいてから細切りにする。
- ⑤ ①～④に無添加かつおだし、ねりがらし、減塩めんつゆを加えてまぜる。

☆トマトチーズズッキーニ



100gあたり		1人分	
エネルギー	149kcal	エネルギー	153kcal
塩分	0.41g	塩分	0.42g
食物繊維	1.1g	食物繊維	1.7g

トマトを焼くとコクが出ておいしくなります。モッツアレラチーズ使用のとろけるチーズは低脂肪で低塩分です。パスタや焼き魚、肉、カツなどにのせてソースとして使えます。



【材料（4人分）】

ズッキーニ……………小2本(300g)	
オリーブオイル…小さじ1(5cc)	とろけるチーズ (モッツアレラチーズ)…30g
トマト……………2個(300g)	

【作り方】

- ① フライパンでオリーブオイル小さじ1を熱して、輪切りにしたズッキーニを炒める。
- ② トマトをくし形にカットして電子レンジ600Wで2分間加熱する。
- ③ ①と②を混ぜ、とろけるチーズを加える。

職員採用試験

◆募集職種一覧

募集職種	採用予定数	受験資格
①助産師 ②看護師	若干名 10名程度	昭和48年4月2日以降に生まれた者で、当該職種の免許を有する者若しくは平成30年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者 ※既に助産師又は看護師の資格をお持ちの方で、平成29年度中に就職を希望の方は、昭和48年4月1日以前に生まれた者であっても受験資格を有することとします。
③薬剤師	若干名	昭和53年4月2日以降に生まれた者で、当該職種の免許を有する者若しくは平成30年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者
④管理栄養士	若干名	昭和53年4月2日以降に生まれた者で、現に当該職種の免許を有する者
⑤臨床検査技師 ⑥臨床工学技士	若干名 若干名	昭和58年4月2日以降に生まれた者で、当該職種の免許を有する者若しくは平成30年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者
⑦歯科衛生士	若干名	昭和53年4月2日以降に生まれた者で、現に当該職種の免許を有し、医科病院で当該実務経験が3年以上ある者
⑧行政職（上級）	若干名	①昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者 ②平成8年4月2日以降に生まれた者で、大学（短期大学を除く）を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者
⑨行政職 （医療・福祉系）	若干名	昭和63年4月2日以降に生まれた者で、現に次の資格を有する者 資格要件：社会福祉士

◆試験期日・会場：9月17日(日)・公立置賜総合病院

◆受付期間：①～⑦：7月10日(月)～9月1日(金)、⑧・⑨：7月10日(月)～8月8日(火)

◆お問い合わせ：総務企画課職員係（TEL 0238-46-5000）

相談窓口・がん相談支援センターから

公立置賜総合病院はがん診療連携拠点病院に指定されており、がん相談はじめ広く各種相談に応じております。

正面玄関入っての「**相談窓口**」では、治療について、退院後の生活について等、様々な不安、お悩み、ご相談をお受けしております。どうぞお気軽にご活用ください。

当院では治療による脱毛の方へ、回復の願いを込めてタオル帽子をプレゼントさせていただいております。

このたび、下記の団体よりたくさんの手作り帽子を寄贈いただきました。カラフルな色使いで、患者さんに役立ててほしいとの願いが込められており、広く活用させていただきます。

この他にも、地域の方々からの手作り帽子ボランティア協力をいただいております、誠に感謝いたします。



JA山形南陽支店女性部



山形育児サークルランド
ママボランティア(長井)